



国府小だより

第15号

令和2年12月11日(金)

2年生 伊藤牧場に行ってきました

2年生では生活科の学習で、自分たちが住む地域にどんな施設があるかを知る「町たんけん」をします。今年はコロナ禍なので、例年通りというわけにはいきませんが、少しずつ出かけています。

12月1日(火)には伊藤牧場さんにご協力をいただき、見学させていただきました。一日の仕事について教えていただき、実際に牛たちを間近に見学させていただきました。大きな牛たちに圧倒され、1日に10kgもほし草を食べることにびっくりしていました。伊藤牧場さんありがとうございました。



人権フォーラムに参加しました

平田野中学校区で取組んでいる人権フォーラムが12月3日(木)に平田野中で開催されました。国府・明生・庄野の3つの小学校から6年生の代表6名ずつ、中学校から2年生が6名参加しました。初めに自己紹介をしました。中学生からは、中学校はとても楽しいところで、楽しみに入学してくださいという紹介もありました。小学生からは、どんな部活動があるのか、休み時間はあるのかなど、素朴な質問もたくさん出されました。

フォーラムが始まると、「つながる仲間になるために、一歩踏み出そう、自分から」というテーマで、3つのグループに分かれ話し合いをしました。国府小学校では、同時に学校でも同じテーマで自分たちのつながり方を振り返りました。フォーラムに参加した子どもたちは、他の学校の子や中学生の子がいる中、少し緊張した様子でしたが、みんなの発言に耳を傾けしっかり自分の考えを伝えていました。友達とつながるために、集団として成長していくために何が大切なのか、子どもたちはまさに勉強中です。子どもたちの意見には、「悪口のない仲間」「安心できる関係の友達」をつくっていきたいという声が多く聞かれました。卒業までの期間、自分たちがめざす「仲間」になるために自分から行動できるといいですね。

家庭科でミシンを使っています

家庭科は実習が多い教科です。日常生活に必要な基礎的な知識を習得し、それらに係る技能を身に付けることをめざした教科です。しかし、今年度は調理実習が感染症予防の観点から実施できない状況です。そんな中、6年生がミシンを使ってお弁当包みを作っています。

ミシンがうまく使えなかったり、アイロンを使うときに見守りが必要だったり、授業者だけではなかなか進まないところを、学習ボランティアさんに助けられています。この日は6名の方に来ていただきました。子どもたちが困ったときにすぐ聞け、そしてミシンの調子を調整していただいたり、アイロンのかけ方を教えていただいたり、本当に助けられました。コロナ禍で取組めることを模索しながら実施している今、こうして地域の方に支えていただけることは、本当に心強く励みになります。ご協力に感謝します。



けやき公園駐車場のお願い

けやき公園の駐車場は入り口が2か所（西側と北側）あります。西側の入り口は、丸いコンクリート柱で水路の上に橋が架かっています。その橋と道路の間が陥没し、危険な状態になっていました。陥没箇所は上区自治会長さんのご好意で埋めていただきました。

しかし、道路保全課より、コンクリート柱の橋自体も安全を確保できていない可能性があるという指摘をいただきました。したがって、今後は北側の入り口のみで使用していきたいと思います。行事等でたくさんの車で利用していただく場合など、出入りの際に混雑が予想されます。譲り合いの気持ちを持ち、時間に余裕をもってご利用ください。

ご不便をおかけしますが、ご理解ご協力をお願いします。